



# みはらふくし情報 10月号

平成26(2014)年

10月1日発行

— 三原市社協各地域センターからのお便り —

本部・三原地域センター(三原市総合保健福祉センター4階) 電話 (0848)63-0570 FAX (0848)63-0599

本郷地域センター(三原市本郷福祉センター) 電話(0848)86-3607 FAX(0848)60-6064

久井地域センター(三原市久井保健福祉センター)電話(0847)32-7101 FAX(0847)32-5011

大和地域センター(三原市大和保健福祉センター)電話(0847)34-1214 FAX(0847)35-3020

過ごしやすい気候とともに、田園には稲穂が実る秋となりました。農作業や地域の行事にお忙しいこと  
 と思います。暑さもやわらぎ、地域の福祉活動も各地で、活発に行われています。今月は、大和町で開催され  
 た精神福祉ボランティアによるサロン活動と常設サロンでの子ども達を交えた料理教室の様子をお伝えします。

## こども料理教室でつながる縁

～ 本町 地域まるごと福祉共育の取り組み ～

三原地域センター

9月27日、三原駅隆景広場から歩いて数分にある  
 常設サロン「本町縁がわサロン いろは」を会場にこ  
 ども料理教室が開催され、小学生のにぎやかな声  
 があふれました。

「いろは」のある本町地域は、平成24年度から広  
 島県社協より「地域まるごと福祉共育」実施地区の  
 指定を受け、顔なじみの関係(知縁)づくりから、さま  
 ざまな生活場面で助け合う(助縁)づくりを進めてい  
 ます。事業名の「共育」は、大人も子どもも同じ目線  
 で地域福祉活動に取り組み、福祉の心を「共に育  
 む」ということであえて「共育」のタイトルをつけてい  
 ます。本町地域では、本町縁がわサロンいろはを拠  
 点に、子ども達とともに行う地域福祉活動を行って  
 います。

今回の「こども料理教室」は、11月に予定される地  
 域の高齢者を招いた食事会「いろはこどもカフェ」を  
 開催するため、料理のリハーサル、地域住民との交  
 流を目的に行われました。



写真:話が弾む 会食でした

当日参加したのは近隣に住む小学生11人と大人8  
 人です。大まかな準備は大人が行い、子ども達は3班  
 に分かれ、役割を分担して進めます。

この日のメニューは、「サンドイッチ 野菜スープ クッ  
 キー」です。サンドイッチは具を挟むものに加え、銀紙  
 に巻いたものも作りしました。途中で子ども達が得意なと  
 ころはしっかりと任せ、失敗しながらも大人のアドバイ  
 スを聞いてうまくできあがりました。

大人も子どもも近くに住む人同士、お互いに名前で呼  
 び合い、衛生面に注意しながらも、お話しをしながらの  
 調理となりました。会食も「うまできたね～」との大人  
 の褒め言葉や、「自分でつくったご飯はおいしい」といっ  
 た子どもの声があふれる楽しいひとときとなりました。

この日の練習の成果は、11月に行われる「いろは子  
 どもカフェ」で披露される予定です。子ども達が地域の  
 高齢者を招待し、会食をする中で、子どもも地域福祉  
 活動に参加し、地域の縁、助け合いの縁が住民の力  
 でつくられています。



写真:アドバイスを受けて 調理しています

# サロンで陶芸に挑戦！！

～ 精神福祉ボランティア あいあいサロン ～ 大和地域センター

残暑の厳しい8月21日に大和町勤労福祉センターで開催されたのは、あいあいサロンです。

このサロンは精神福祉に理解のあるボランティアのみなさんにより運営されています。

この日はみんなで陶芸にチャレンジです。ボランティアのみなさんを始め、勤労福祉センター陶芸教室のみなさんの協力により、とても楽しい時間となりました。

それぞれに置物や皿、一輪挿しやマグカップなど各自自由に作っていきます。試行錯誤しながら、難しいところがあれば陶芸教室の方々にコツを聞いて、一緒に作っていました。

ゆっくりと形を作っていく、休憩時には近況や世間話に花を咲かせ、楽しく作品作りを進めます。このあいあいサロンは、こんなことに悩んでいるといった話ができる貴重な場所です。

この日は形作りで終わり、装飾と絵つけは陶芸教室のみなさんにお任せすることになっています。



写真:身体を使い 形を整えます

成形が終わると自分の作品につけてほしい絵のイメージを紙に描き、陶芸教室の方に伝えました。完成予定は10月上旬の予定です。次回のサロンでは、出来上がった作品と作るときの苦労話にまた話が盛り上がることでしょう。完成の日がとても楽しみです。

## お役立ち情報

## ことばあそび 「おいしい」とい」 ～みんな違う言葉を思いつくから おもしろい～

頭を使う ことばあそびをご紹介します。サロンでのレクリエーションでぜひお試しください。

### ルール

出題する人が、「言葉の最後に“き”がつく言葉は？」など 語尾を指定するお題を出します。20秒後「せーの」の合図で一斉に声に出します。その後ひとりずつ言葉を発表して 出た言葉を書き留めていきます。

### 楽しむポイント

最初は、頭の文字を指定して行い、慣れてきたら 語尾を指定するという楽しみ方がおすすめです。ひとりずつの発表が終わったら出た言葉について話しをすると楽しみも増えます。

最後に“き”の  
つく言葉は？



あき

そうじき

きつつき

かき

出典：三原市社協レク講習会  
配布資料より